

MATLAB® による宇宙のデータを用いたデータ解析入門

トラブルシュート集



e-kagaku アカデミー × MathWorks®



Version 1.0

2021/11/12

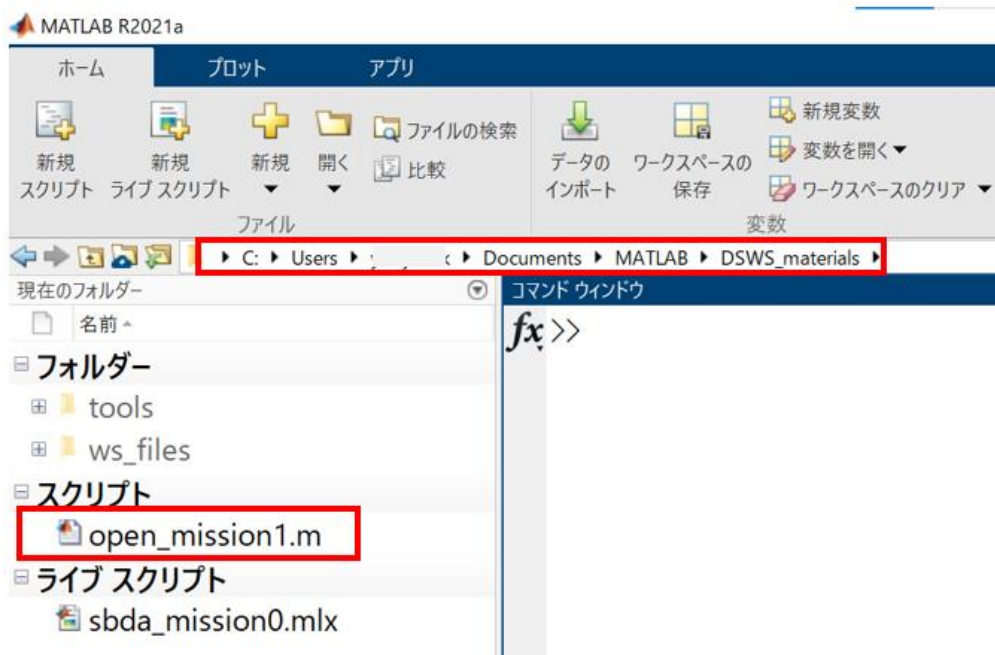
目次

MATLAB® による宇宙のデータを用いたデータ解析入門	1
Q1) Mission0 で “関数または変数 open_mission1 が認識されません。” というエラーが発生します.	3
Q2) セクション実行をしても、コマンドが実行されません.	4
Q3) Mission1 でリンクをクリックしてもファイルが開かず, “ファイル 'variable_info.mlx' が見つかりません。” というエラーが発生しています.	6
Q4) コマンド入力の行（灰色の領域）が消えてなくなっていました.....	7
Q5) PLOT 関数を実行するところでデータ長不一致エラーが発生しました.	8
Q6) PLOT 関数を実行するところでプロットメソッドがありませんというエラーが発生しました.	9
Q7) PLOT 関数を実行するところで、データ引数が無効というエラー（エラー: plot 最初のデータ引数が無効です。）が発生しました.	10
Q8) 削除した時に、誤ってリンクが切れてしまい、説明のファイルへ飛べなくなりました.	11
Q9) ファイルをたくさん開きすぎて、見たいファイルのタブが見つからなくなりました.	12

Q1) Mission0 で “関数または変数 open_mission1 が認識されません.” というエラーが発生します。

現在のディレクトリに、open_mission1.m がない場合に発生します。現在のフォルダーを、open_mission1.m があるディレクトリに移動してください。

現在のフォルダー：

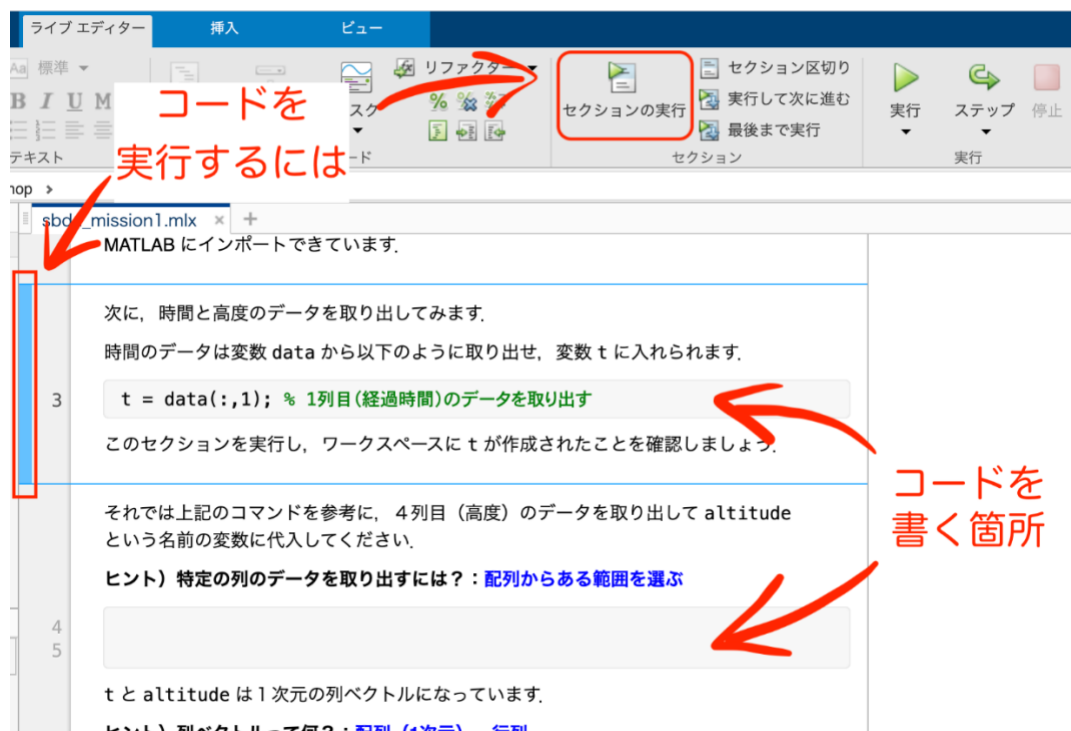


Q2) セクション実行をしても、コマンドが実行されません。

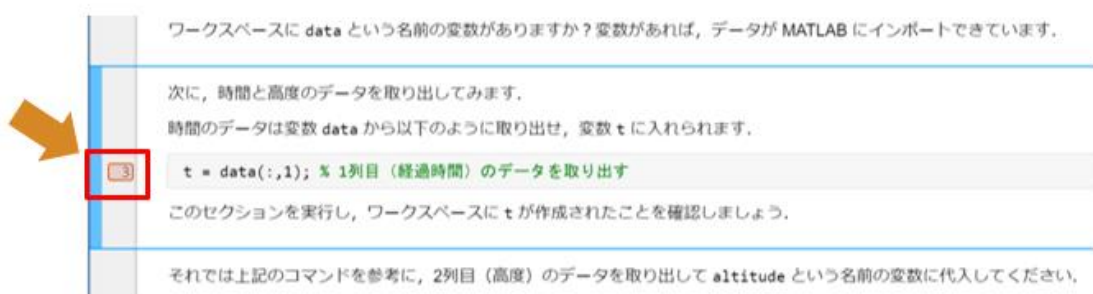
対処方法：

セクション実行するには、以下の 2 通りの方法があります。

1. 実行したいセクションをマウスでクリックし、“セクションの実行”アイコンをクリック
2. セクション左側の青い帯をクリック

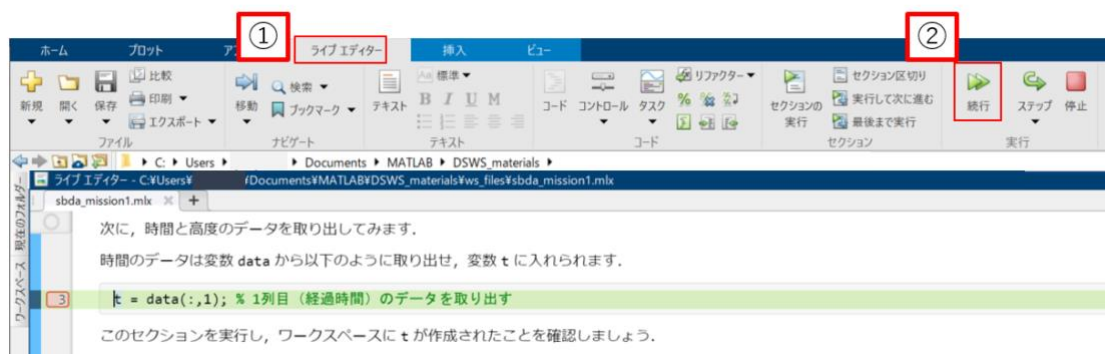


報告された事例として、2 の 青い帯をクリックしようとした時に、青い帯の右側の数字をクリックし、デバッグポイントが設定されたことがありました。



プログラムが実行されていない場合は、赤くなっている数字をクリックすることで、赤い四角が消え、実行可能になります。

なお、下記のように、行が緑でハイライトされている場合は、下図の ①“ライブエディタ”のタブが選択されていることを確認し、②の続行アイコンを実行します。実行して、緑のハイライトが消えたら、赤くなっている数字をクリックし、赤のハイライトが消えたことを確認しましょう。



Q3) Mission1 でリンクをクリックしてもファイルが開かず, "ファイル
'variable_info.mlx' が見つかりません。" というエラーが発生しています。

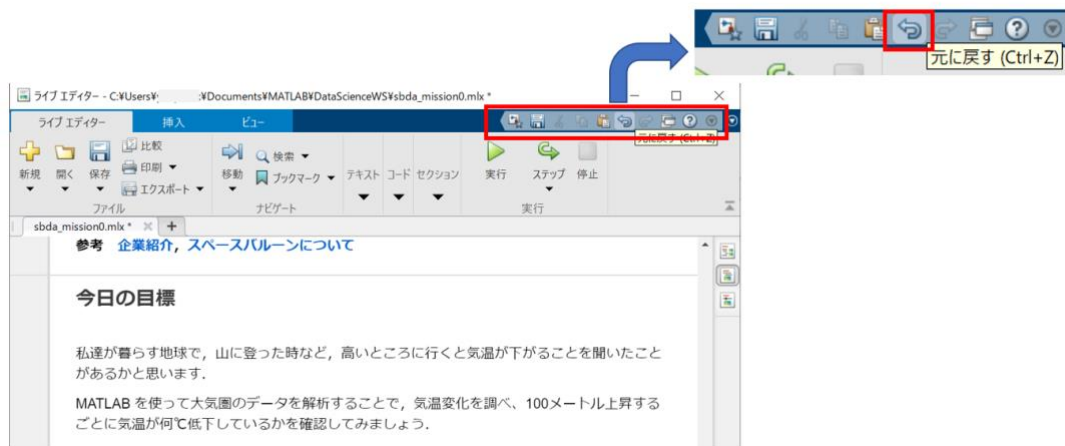
対処方法 :

Mission0 で行うはずの, セクションの実行を行っていない場合に発生します。Mission0 に戻り, セクションの実行を行いましょう。

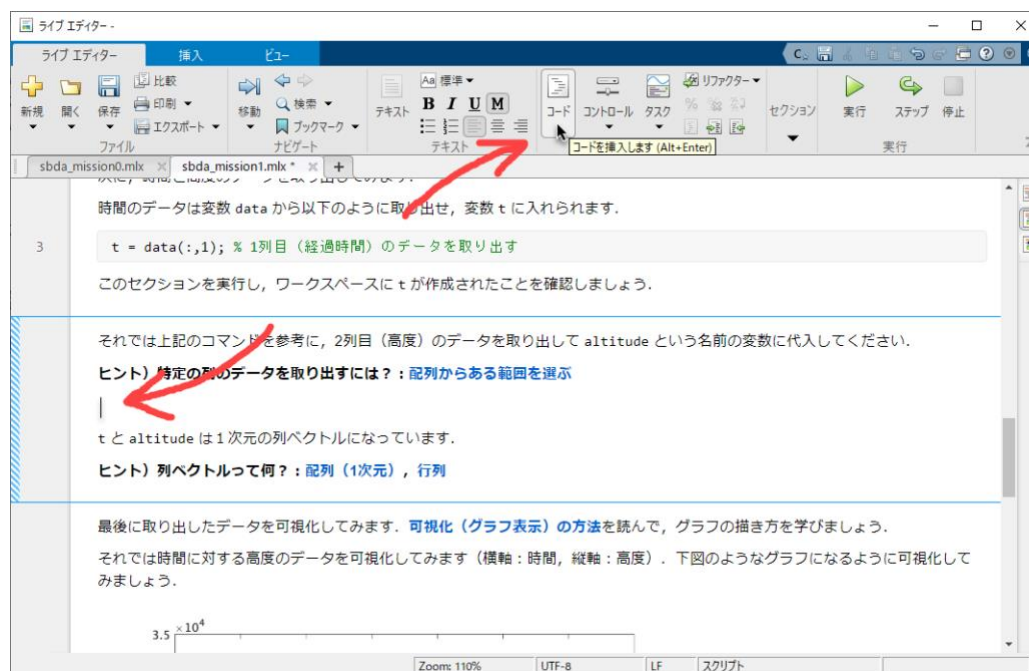
Q4) コマンド入力の行（灰色の領域）が消えてなくなっていました。

対処方法：

直前の操作で削除してもらった場合は、Undo で元に戻せます。Undo のアイコンをクリックするか、Ctrl+Z (Ctrl キーを押しながら Z を押す)で元に戻せます。



または、コマンド入力したいところにカーソルを置き、エディタの“コード”というアイコンをクリックすると、コマンド入力の行を追加できます。



Q5) PLOT 関数を実行するところでデータ長不一致エラーが発生しました.

エラーメッセージ：

エラー: plot

ベクトルは同じ長さでなければなりません。

対処方法：

このエラーは、特定の配列を取り出して変数を作成した際、行ベクトルと列ベクトルの間違えでデータ長の不一致が発生しています。本ワークショップで紹介した以外の方法でデータをインポートした場合に、このようなエラーが発生します。本ワークショップで紹介した方法で、データのインポートをやり直してください。

Q6) PLOT 関数を実行するところでプロットメソッドがありませんというエラーが発生しました。

エラーメッセージ：

エラー: tabular/plot (行 217)

table と timetable にはプロット メソッドがありません。table または timetable をプロットするには、関数 stackedplot を使用してください。代替方法としては、ドットの添字または中かこの添字を使用して table または timetable の変数を抽出してから、それらの変数をプロット関数の入力引数として渡します"

対処方法：

このエラーは、Excel® ファイルからデータをインポートする際に、本ワークショップで紹介した以外の方法でデータをインポートした場合に発生します。

本ワークショップで紹介した方法で、データのインポートをやり直してください。

Q7) PLOT 関数を実行するところで、データ引数が無効というエラー（エラー: plot 最初のデータ引数が無効です。）が発生しました.

（参考）実行コマンド例：

```
x = 't';  
y = 'altitude';  
figure % グラフの載るウィンドウ（画面）を用意  
plot(x, y) % 折れ線グラフを作る
```

対処方法：

plot 関数は、1 つ目の入力引数に 数字を指定することが求められていますが、数字ではなく文字列が指定されているために、エラーが発生しています。上記のプログラム `x = 't'` は、文字列 `t` を 変数 `x` に代入するためのコマンドです。 `t` という変数に保存されているデータを、`x` に代入する場合は、`x = t;` を実行します。

Q8) 削除した時に、誤ってリンクが切れてしまい、説明のファイルへ飛べなくなりました。

対処方法：

直前の操作でリンクが切れてしまった場合は、Undo で元に戻せます。Undo のアイコンをクリックするか、Ctrl+Z (Ctrl キーを押しながら Z を押す)で元に戻せます。アイコンの場所が分からない場合は、Q2 を確認してください。上記の方法で復元できない場合は、元のファイルを持ってきて、置き換えをしましょう。

Q9) ファイルをたくさん開きすぎて、見たいファイルのタブが見つからなくなりました。

対処方法：

たくさんファイルを開くと、タブに表示されないファイルが出てきて、見づらい状況になります。開いている必要がないファイルは、タブの右側にある×ボタン（下図参照）をクリックし、閉じましょう。



また、タブに表示されていないファイルは、隠れていて見えません。タブの左側（下図の赤枠の場所）をクリックすることで、現在開いている全てのファイルが見えますので、見たいファイルを選択するとファイルが開けます。



<EOF>